

行政報告（令和2年9月定例会）

町長から行政運営について報告がありました。

新型コロナウイルス感染症 に対する対応状況	<p>本町においては、4月7日に政府が発令した新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言を受け、大きな影響を受ける地域経済や町民の生活を迅速かつ的確に支援していくため、特別定額給付金事業や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業など、国が進める緊急経済対策に加え、「地域経済を支えるための中小企業等に対する緊急支援」及び「町民生活の維持や感染症予防に向けた緊急支援」を2本柱とする町独自の支援策をとりまとめ、5月8日の臨時議会においてご議決いただき、地域に根ざしたきめ細かな支援に全力で取り組んでいるところです。</p> <p>緊急事態宣言が5月25日に解除された後、段階的な社会・経済活動の再開に向けた動きと合わせ、大都市を中心に感染者数は再び増加し、神奈川県においても7月17日に「神奈川警戒アラート」が発出されました。こうした状況の中、「感染症の拡大防止対策」と「経済・生活支援策」をタイミングを逸することなく、機動的に必要とされる対応に取り組むため、「社会・経済活動の継続に向けた支援」及び「新しい生活様式に向けた取組」を2本柱とした、本町独自の緊急支援策の第2弾を8月12日の臨時議会においてご議決いただきました。</p>
社会・経済活動の継続に向けた支援	<p>新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う日常生活の制限などによる影響により、新たな経済的負担や対応を求められている個人や事業者に対する支援を行うため、国の特別定額給付金の受給対象とならないお子さんを対象に給付金を支給する「子育て応援臨時特別定額給付金事業」、学校の休学の影響を受けた高校生、大学生等がいる世帯に対し給付金を支給する「大学生等緊急支援給付金事業」、全ての水道使用者を対象に水道基本料金4か月分を免除する「水道料金減免事業」などを実施いたします。</p>

<p>新しい生活様式に向けた取組</p>	<p>地域の社会環境や経済構造を感染症リスクに対して強靱なものへと変革させるための取組として、小中学校やこども園をはじめとした公共施設のトイレ等の手洗い場の一部自動水栓化や、小中学校の特別教室等にエアコンを設置し、年間を通じて分散して学習活動が行える環境を整備する「公共施設等の感染症対策の徹底」、児童・生徒への一人一台端末を導入する「GIGAスクール構想の加速化」、中小企業等に対してキャッシュレス化に必要となる設備の導入費用及び決済手数料の補助を行う「中小企業等キャッシュレス決済導入支援事業」、役場に行かなくてもコンビニエンスストア等で必要な証明書の交付を受けられることができるようにする「各種証明書コンビニ交付サービス導入事業」などを実施いたします。</p> <p>これまで、予算総額1億8,700万円の本町独自の緊急支援策をご議決いただきました。これら事業については、早期、適時に事業実施することで更に事業効果を高めるものと考えております。現在、事業実施に向けた準備を行っています。</p>
<p>中井中央公園、農村環境改善センター、井ノ口公民館等の公共施設や町が主催するイベントや事業等</p>	<p>公共施設については、6月1日から感染症拡大防止措置を講じたうえで、順次、利用を再開いたしました。一部の施設については、感染症拡大防止対策により、ご利用に当たりご不便をお掛けしておりますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。また、多数の町民の方が参加される「敬老会」、「美緑なかいフェスティバル」、「町民文化祭」などについては、十分な感染症拡大防止対策を行うことができないことから、やむを得ず、中止とさせていただきます。</p>
<p>足柄上地域首長懇談会</p>	<p>8月19日に開成町役場において開催されました。本町からは、新型コロナウイルス感染症対策を考慮した地域の医療体制の確保について県へ要望いたしました。</p> <p>また、「3市3町広域行政推進協議会」において、8月25日に武井副知事を訪問し、協議会構成市町に係る広域的な諸課題に対する要望を県に行いました。本町からは、有害鳥獣対策について、防護柵やわな等に係る財政支援の拡充とともに、突発的な問題等にも対応できる人員体制の強化等についての継続的な支援体制の充実、捕獲鳥獣の広域的な処分や活用方法に関する県主導の仕組みづくりと支援体制の構築について要望いたしました。</p>

<p>防災事業</p>	<p>情報伝達手段の多層化による地域防災力の強化を図るため、防災行政無線の放送をスマートフォンにおいてリアルタイムに聞くことができる自動転送アプリの導入を行い、7月中旬より運用を開始いたしました。</p> <p>8月30日に予定していましたが「総合防災訓練」については、新型コロナウイルス感染症対策から町民全員が参加する訓練は中止としましたが、各自主防災会においては、防災リーダーを中心に少人数での防災資機材の点検や避難行動要支援者の安否確認訓練、町との無線通信訓練を実施いたしました。</p> <p>中井町の災害に対する危険区域を示した洪水・土砂災害ハザードマップについては、県が危険区域の見直し作業中で、10月頃には指定される予定のため、今年度中にはハザードマップの更新を行い、全町民に周知を図ってまいります。</p> <p>今後も、防災意識の高揚を図るとともに、地域防災力の強化に取り組んでまいります。</p>
<p>なかいこども園の環境整備事業</p>	<p>0歳児の受入れ環境改善のための保育室拡張工事及び旧保育園舎どんぐり棟の園庭の雨水排水の改善を図る表層土の入れ替えを行う園庭改修工事を発注いたしました。引き続き、なかいこども園の良好な教育・保育環境づくりに取り組んでまいります。</p>
<p>道路、橋りょう</p>	<p>町道境平沢線の舗装補修、並びに東名高速道路に架かる橋りょう6橋の定期点検、そして道路照明灯・道路標識点検業務を発注しました。また、昨年度に橋りょう補修設計を行った東大塚橋の修繕工事を発注し、引き続き、道路、橋りょう等の安全性の確保を図った適正な維持管理に努めてまいります。</p> <p>更に、公園事業においては、本町の貴重な観光資源でもあります巖島湿生公園の木道改修工事を発注すべく、その準備を行っております。</p>
<p>水道事業</p>	<p>安定した事業運営の実現に向け、現有資産の状態、健全度を適切に診断・評価し、長期の更新需要見通しや財政収支見通しを踏まえた、更新財源の確保方策を検討すべく、アセットマネジメント策定業務を発注いたしました。</p>

<p>下水道事業</p>	<p>酒匂川流域下水道の事業計画・全体計画の見直しに合わせ、本町における社会情勢の変化等も考慮した事業計画・全体計画とすべく、中井公共下水道事業計画及び全体計画変更業務を発注いたしました。</p> <p>また、平成22年度に策定しました中井町下水道ビジョンが目標年度を迎えることから、現状と課題の整理を行いながら、今後の取組方針と具体的施策等を見直すとともに、更新・改修計画及び財政収支の試算を行い、効率化・経営健全化の取組方針等を整理すべく、中井町下水道ビジョン修正及び経営戦略策定業務を発注いたしました。</p>
<p>小中学校のICT環境整備</p>	<p>ICTの効果的な活用による学校教育の質の向上を図るべく、小中学校のネットワーク整備に係る設計委託業務を発注いたしました。</p> <p>今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、小中学校の夏休みは例年になく短い期間となりましたが、8月17日の登校日には、中井っ子たちの元気な姿が拝見でき、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みつつ学校生活を送っていると教育委員会から報告を受けています。引き続き、教育委員会との連携のもと、感染防止対策の徹底と熱中症対策にも配慮しながら、児童・生徒の学びの保障に向けた学校環境の整備に努めてまいります。</p>